

進路だより

令和4年7月8日
吹田市立第五中学校
第2号

保護者の皆様へ

先日はお忙しい中、進路説明会にご出席していただきありがとうございました。説明会において通知しました、公立高校の出願に関する留意事項を改めて記載しております。該当する場合は早めに担任までご連絡いただければと思います。よろしくお願いいたします。

【公立高校出願に関する留意事項】

以下の場合、入学志願特別事情申告書が必要となります。まだ担任に申し出ておられない方で、下記に該当する方がおられましたら、担任までお伝えください。

府内中学校卒業者のうち、

- (ア) 本人及び保護者のうちの一方(父又は母)の住所は府内にあるが、他の一方の住所が特別の事情により府内にない者
- (イ) 本人の住所は府内にあるが、特別の事情により保護者の住所が府内にない者
- (ウ) 本人は府内に居住しているが、特別の事情により住所が府内にない者

※この場合の住所とは住民登録がされている居所のことをいいます。

※住所変更等があれば、中学校へもご連絡ください。

また引っ越し等の理由により、大阪府外の公立高校を受験する予定の場合も担任へご連絡ください。

学校見学会・説明会に参加しよう

学校をある程度調べた人は、**学校見学会・説明会に参加するのがおすすめです**。各教室に進路コーナーを設置し見学会の案内をまとめています。各自で確認しましょう。

<学校説明会・見学会における注意点>

1. 服装は制服を着用。(夏・冬)
2. 生徒手帳を携帯する。(自分の身分を証明する大切な物です、3月まで無くさないように)
3. 公共交通機関を利用すること。(自転車を使わない)
4. 携帯・スマホで、文化祭や高校生の様子を撮影したり、それを SNS など WEB 上にアップしたりすることは禁止です。
5. 必要な持ち物が「特になし」でも、生徒手帳・上履きは持参するように。

学校見学会や説明会が**当初予定していた日程から延期・中止**されている場合があります。今後の状況次第で、急な日程変更も考えられるので、**高校のホームページを確認し、情報を収集**してから参加申し込み等を行ってください。

大阪府公立高等学校入学者選抜「英語」について

●府教育委員会が編纂する英単語集「大阪版 中学校で学ぶ英単語集」について

令和5年度入学者選抜の学力検査「英語」は、「大阪版 中学校で学ぶ英単語集（令和3年4月改訂）」の単語から出題されます。（※令和4年6月改訂は今の2年生が対象です。）

●英語資格（外部検定）の活用における実用英語技能検定について

大阪府では、公立高校入試の英語の学力試験において、外部検定（実用英語技能検定、IELTS、TOEFL iBT）のスコア等に応じた点数の読み替え率により換算した点数と、英語の学力検査の点数を比較し、高い方の点数を当該受験者の英語の学力検査の成績にすることができます。

TOEFL iBT	IELTS	実用英語技能検定	読み替え得点率
60点～120点	6～9	準1級・1級	100%
50点～59点	5.5	（対応無し）	90%
40点～49点	5	2級	80%

英検は年間3回行われます。第五中学校では英語検定を中学校で実施していません。そのため、英語検定を受験する際は、各個人で申し込みをしなければなりません。受験する級によって、A日程・B日程が決まっていますので、間違いのないように注意してください。

また「英検（従来型）」のほか「英検S-CBT」という、パソコンを使用する受験方法もあります。「英検S-CBT」による合格級も、英検（従来型）の合格級として活用することができます。詳しくは英検のHPで確認をしてください。

【活用する場合の注意点】

公立高校出願時に、スコア等の証明（合格証明）が必要になります。第3回の検定を受験する場合は、受験日程によって合格証明の取得できる時期が遅く、活用できない場合もあります。（下表参照）

<英検（従来型）の活用の可否について>

検定回	特別選抜		一般選抜	
	A日程	B日程	A日程	B日程
令和3年度以前	可	可	可	可
令和4年度	第1回	可	可	可
	第2回	可	可	可
	第3回	否	否	可

※英検S-CBTの活用の可否については、出願までに可否結果の閲覧が可能かどうかを、日本英語検定協会のWEBサイト等で必ず確認してください。

来週から個人懇談が始まります

個人懇談の際、大阪府育英会奨学金のチラシを配布しますので、ご覧ください。